※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	ライフデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・2 年生に引き続き、家庭や地域の生活における課題を見つけて問題解決できるよう、体験的な学びを通して考え、理解を深めます。多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。
・実習を通して、生活に必要な知識や技術を身に付けます。

2　学習の到達目標

２年生で学習した家庭基礎の内容をさらに深め、生活全般に関わる知識や技能を実習的・体験的な学びを通して習得する。また、自身や家族の家庭生活を健康で快適に営むことができる思考力や判断力、表現力を身につける。そして、主体的に家庭環境に関する問題を発見し、解決する態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	家庭基礎で学んだ基礎的・基本的な知識と技術を用いて、生活に関する諸活動を合理的に計画し、その知識と技術を適切に活用している。	家庭生活を取り巻く諸課題の解決を目指して思考を深め、家庭基礎で学んだ基礎的・基本的な知識と技術を基に、家庭生活に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	家庭基礎に引き続き、家庭生活を取り巻く諸課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	衣生活・保育生活のデザイン	○こどもが喜ぶ作品作り ・幼児の発達に応じた絵本のデザイン ・基礎縫い ・刺繍 ○保育園実習 ・絵本の読み聞かせ	a: 幼児の発達や様々な縫い方について理解し、適切な知識を身に付けている。 b: 幼児の発達を育む作品を作るうえでの課題を発見し、解決策を考えている。 c: 幼児の発達や様々な縫い方ついて関心を持ち、意欲的に幼児が喜ぶ作品作りに取り組もうとしている。	被服実習	デザイン	活動記録 保育園実習

※令和４年度以降入学生用

後期	食生活のデザイン	○ライフステージごとの調理 ・離乳食・高齢者食 ○日本の食文化 ・おせち料理 ○世界の食文化 ・世界の料理 ○科学実験 ・乳脂肪の分離 ・卵の乳化 ○日常食の調理 ・食事 ・デザート ・お弁当	a:ライフステージにあった食生活、食文化、食事がもつ栄養的役割などについて科学的に理解し、安全で衛生的、かつ健康な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 b:健康で文化的な食生活をデザインしていくために、多方面から工夫を凝らし、自分らしく表現している。 c:食生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	調理実習	課題レポート	授業観察 課題レポート